

わんにゃん新聞

VOL.9



こんにちは、今年も残り少なくなってまいりました。
急に冷え込み、みなさん風邪をひかないように気をつけて下さいね。
今回のテーマは『避妊と去勢』です。

避妊と去勢とは？

動物も人間のように全身麻酔をして、眠っている間に外科的に、
女の子だと子宮と卵巣を。

男の子だと睾丸を摘出する手術になります。

けっして犬・猫にとって危険な手術ではありません、利点が多いです。



女の子の場合

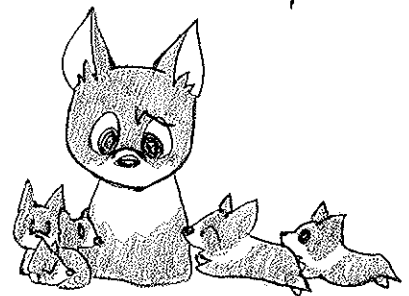


卵巣・子宮を全摘出するので発情(生理)がなくなり、
年をとってからなりやすい卵巣や子宮の病気の予防にもなります。

あと、望まれない子の出産がなくなります。

手術するのが若いほど乳腺腫瘍の発生率が低下しますので、

子供を産む気がないのであれば生後6カ月くらいで手術することをおすすめいたします。



男の子の場合



睾丸を全摘出するので、精巣の腫瘍や前立腺肥大などの病気が予防できます。

精巣などの生殖器の病気や交尾でうつる病気・性ホルモンによる病気の心配もなくなります。

また、他のオスや人に対する攻撃や縄張りのにおいつけ(マーキング)が少なくなり、
飼いやすくなります。

小さい時にマーキングをする前に手術をするとマーキングをすることが少なくなります。

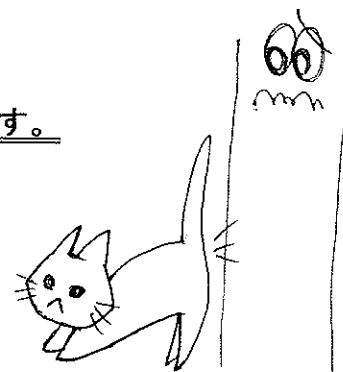
小型犬に多く、成犬になっても睾丸が1つしかない、又は1つもない子は、
お腹の中から睾丸が下りてきておらず(停留睾丸といいます)、

そのままにすると睾丸が腫瘍化しやすいので早めの手術をおすすめいたします。

西川動物
病院(43)
0200

ANIMAL
トリビア
福岡で
殺処分されるネコの
75%が"生後1ヶ月
3ヶ月未満!!

ご意見・感想
お待ちしております!
info@on-vet.
com



デメリット

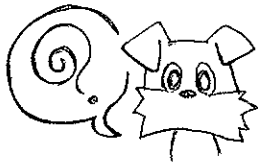
色気が食い気になるので少し太りやすくなる子がいます。

そんな子はカロリーの低いフード(「ライト」や「体重管理用」など書いてあるフード)に変えたり、今までのフードを2割程減らしたり等すれば問題ありません。

もちろん、手術した子全員が太る事はありません。

又、当院では避妊・去勢手術した子用のフードサンプルをお配りしております。

お買い求めの際はお知らせ下さい。

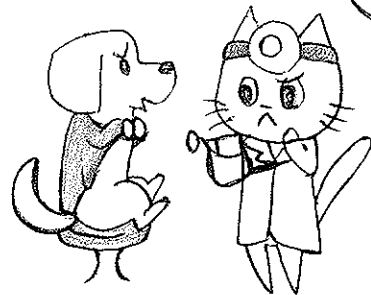


疑問



Q. 手術をしたら性格が変わりますか？

A. 生まれ持った性格は基本的にかわりません。



Q. 避妊・去勢手術は安全な手術ですか？

A. 手術は基本的には健康な犬・猫に行うものです。

診察をして健康に不安のある子は手術を延期する場合があります。

しかし、どんな手術でもリスクが伴います。

そのリスクを最小限に抑えるために安全な麻酔薬の選択や機材やモニターの整備、術中の監視、など出来る限り安全な手術を行えるように努力しています。

Q. 寿命に影響はありませんか？

A. 手術を受けることで多くの病気を予防できるので、より健康で長生きができます。

Q. 手術は痛くてかわいそう…

A. 動物も痛みは感じますが、手術は全身麻酔で行いますので、痛みは全く感じません。
手術後も痛みどめを投与することで痛みを抑えて快適に過ごすことができます。

Q. 室内犬、室内猫には必要ないですか？

A. 外で飼っても室内で飼っても同じように発情期はきますので、避妊・去勢手術は必要です。
病気の予防も手術によるメリットも同じです。

また、わんちゃんは発情期の出血で室内を汚すことや、オスの尿によるマーキングも防げますので動物との暮らしにより快適になると思います。

手術希望の際は前もってお電話下さい。